

体育大会

五月十二日(木)に江戸川区陸上競技場で今年度最初の学校行事である体育大会が行われました。

一年生にとっては初めての学校行事、二年生にとっては新しいクラスになってから初めての体育大会、三年生にとっては最後の体育大会となりました。どの学年、クラスも一致団結し全力で取り組んでいました。

昨年から加わった二年生女子によるダンスでは昨年とは曲調や雰囲気も違い二年生の良さである元気がとて出ていて踊っている生徒も見ている生徒も一緒に盛り上がり楽しんでいました。

そして毎年とても盛り上がる競技はクラス親睦リレーと教員対抗リレー、部活動対抗リレーです。クラス親睦リレーは、女子のムカデから始まり最後は担任の先生に繋ぐというクラスが一つになれる競技の一つだと思います。教員対抗リレーは自分の担任の先生や副担任の先生、部活動の顧問の先生などが走っている姿を見ることができとても盛り上がりです。部活

動対抗リレーは自分が所属している部の仲間や友人に大きな声援を送っていました。各部それぞれが全力で走っていてとても盛り上がりしました。

今年度の体育大会の結果は総合優勝三年E組、準優勝三年D組、三位二年D組となりました。

最後に体育大会が無事に終わることができたのは準備を手伝ってくださった部活動の方々、先生方、皆さんの協力があったからです。本当にありがとうございます。



会長 瀬戸下 桂香

今年度最初の学校行事、体育大会が行われてから一カ月が経ちました。一年生は初めての体育大会、二年生は新しいクラスでの初めての体育大会、三年生は最後の体育大会となり、時が経つと様々な思い出がよみがえってくるのだと思います。

私は三年間、運営側として体育大会に関わってきました。三月から私と運動委員長、運動副委員長を主体に計画・準備をはじめ、四月には新たに行事運営委員が加わり、合計十七人で当日まで準備に取り組みました。当日の運営では十七人全員が持っている力を出し切り、無事に終えることができました。

今回の体育大会は生徒会と行事運営委員はもちろん、各部の皆さんや特別活動部をはじめとする先生方の協力があったからこそ無事に運営が行え、成功したのだと思います。本当にありがとうございます。

会長として最初で最後の体育大会、一・二年時の経験や反省点を踏まえ運営に携わり、今までにないぐらい大変なことも沢山ありました。今振り返ってみると三年間の集大成としての体育大会は私にとって最高のものになったと心から思います。そう思える理由としては、一緒に三月から準備を始めた運動委員長の支え、他役員や行事運営委員がついてきてくれたからだと思います。

生徒会は現在、九月に行われる昭和一高祭に向けて動き始めました。学校行事の運営に携われるのはこの行事が最後となります。本当の集大成ということを忘れずに、最高の結果が出せるように生徒会と行事運営委員会が丸となって頑張っていきたいと思えます。

運動委員長 佐藤 大祐

みなさん体育大会お疲れ様でした。私は、体育大会に参加するのは三度目でしたが、過去の二回は生徒会役員としては参加していませんでした。今回初めて生徒会運動委員長として体育大会の計画を立てました。今までは、昭和第一高校の行事に一人の生徒として参加していましたが、今回は生徒会役員として、いろいろな仕事をしながら行事に参加するという形になりました。体育大会終了後、私はこう思いました。今まで何事もなく行事に参加できたのは生徒会役員一人一人のおかげだと。そして今回その役員の一人名になったことがとても嬉しく思えました。ですがこのように体育大会を何事もなく成功することができたのも、特別活動部の先生方をはじめ多くの先生方、生徒会役員、行事運営のみなさんの支えがあつてこそだと思います。体育大会は終わりましたがまだまだ行事はたくさん残っています。残りの行事も一生懸命頑張っていこうと思います。

運動副委員長 橋田 香織

体育大会お疲れ様でした。皆様、体育大会はいかがだったでしょうか。私はとても充実できました。去年も充実できたのですが、今年の体育大会は生徒会入って初の体育大会だったので、去年より緊張して臨みました。その緊張の影響で開会式の言葉で思いつきり噛んでしまいました。すごく恥ずかしくて穴があったら入りたい気持ちでした。来年の目標は噛まないことです。ですが、仕事は楽しかったです。運営側がこんな風に動いていたのかなどよく理解できました。もちろん役員方だけでなく、特別活動部の先生方や手伝ってくださった部活動の部員の方々など多くの人々が助けてくださる姿を見ることもできました。来年、もし私ができるような行事に関われることができるのであれば、今年度より楽しく、充実できるような体育大会に出来たらと思っています。ありがとうございます。次、次の大きい行事である一高祭へ向け、一生懸命頑張ろうと思います。

三年E組 級長 松谷 泉希

高校生活最後の体育大会、一致団結し、努力した結果、見事優勝という結果で終えることができました。体育大会優勝は、二年E組の頃からのクラス全体の目標でした。昨年の体育大会は、木村先生の「体育大会優勝」という言葉から始まり、朝練をどのクラスよりも早く始め、体育の授業でも一生懸命頑張りました。しかし、惜しくも八位という結果に終わり優勝することができませんでした。その悔しさから、今年は昨年以上にクラス全体で優勝を意識し一生懸命に練習に取り組みました。朝練では、強制的に三十七メートルダッシュから始まり、また大縄に一番力を入れて練習では、百五十八回跳べるまでになりました。個人種目にも力を入れ、リレーのバトンなども納得するまで何度も練習しました。本番では、大縄百三十八回、リレーでは決勝二位と納得のいく結果を出すことができました。そして、みんなの努力の甲斐あって、一年越しの夢である総合優勝をすることができました。

このクラスは、担任の木村先生の体育大会優勝という夢を叶えるために、精一杯努力をするような生徒と、また、一言で生徒たちを団結させることができる信頼のある木村先生がいる。本当に温かいクラスです。残りの卒業までの期間、もっと思い出を増やし、大切に過ごしていきたいです。

ダンス部発表会

四月十五日（金）の午後五時半ごろから、水道橋LaQuaガーデンステージにてダンス部の発表会が行われました。

ダンス部の三年生にとつて、このステージが最後のステージとなります。この日のために、ダンス部の部員は一九となつて練習を重ね、本番の時には満員のお客さんの前で踊ることができました。

駒込高校ダンス部の発表もさることながら、昭和第一高校のダンス部の発表は圧巻でした。見事に息の合ったダンス、本気で楽しんでいると感じる部員の笑顔、性別や学年を越えて沸き起こる観客の歓声に、一般の方もつい足を止めて見入っていました。



三年B組 小久保 まこ

私たちダンス部は、四月十五日に、水道橋LaQuaガーデンステージで発表会を行いました。今回は、私たちの一年間の練習の成果を、保護者の方、他校の友人や一般の人にも見てもらいたいと思いい、外部での発表を副部长と話し合つて決めました。その発表会のために、昨年の十月から練習をしてきました。私たちは選曲や振り付け、構成を全て自分たちで決めて、各グループごとに練習をするため、とても大変です。そのため、部活動の活動時間だけでは足りず、各自が練習のために時間を作っていました。そして、ダンスの見せ合いをして、他の人の踊りを見て、自分に足りないものを補うなど練習方法も工夫しました。今回の発表会で、部長、副部长は交代になります。ダンス部は、悔いなく終われました。ダンス部は、服装、礼儀がしっかりできる部活にするため、厳しいルールがありますが、今回の発表会は部員全員でステージに立つことができ、とても嬉しかったです。私たちの指示を聞いて、一年間ついてきてくれた部員に本当に感謝しています。最後に、満員のお客さんの前で踊れたことは、ダンス部全員の一生の思い出です。観に来てくださり、ありがとうございます。

教育実習生インタビュー

五月三十日(月)から六月十日(土)までいらっしやった教育実習の先生方を紹介します。

【質問事項】

- ① 在学している大学名・学部・学校名
- ② 印象に残っている昭和第一の学校・学年行事
- ③ 教育実習して思ったこと
- ④ どうして教員を目指そうと思ったのか
- ⑤ 高校生のうちにやっておいた方がいいこと

野口 采香先生(地歴公民科)



- ① 武蔵大学 経済学部 金融学科
- ② 三年生の体育大会。快晴だったのに昼から竜巻と雨が発生した。
- ③ 先生は大変。生徒も先生も互いに緊張していると感じる。

毛海 崇典先生(地歴公民科)



- ④ 昭和の先生を見て「生徒の事を気にかけてくれる先生になりたい」と思った。
- ⑤ 遊ぶこと。勉強も大事だが制服を着て遊べるのは今しかない。

- ① 東洋大学 文学部 史学科 日本史専攻
- ② 修学旅行。自由時間が楽しかった。
- ③ 朝が早くてつらい。
- ④ 昭和の先生に憧れた。鈴木孝二先生を参考にした。
- ⑤ 部活など、色々なことを挑戦する。

原田 里穂先生(地歴公民科)



- ① 立正大学 文学部 史学科
- ② 昭和一高祭。クラスTシャツ

- ① 城西大学 経済学部 マネジメント総合学科
- ② 体育祭。百メートル走で、自分の組で一位になった。
- ③ 大変だと感じた。授業準備をしている先生方を見て、自分も頑張ろうと思った。
- ④ 小中高と担任に恵まれた。先生方に恩返しするには、教員になろうと思った。
- ⑤ 勉強も大事だけど、友達を作り、行事に積極的に参加すること。人柄を育てる。

木村 隼人先生(公民科)



- の龍のデザインがエビフライに見えた。
- ③ 何も変わってない。体育の時に女子が帰ってくるのが遅い。
 - ④ 中学でバレー部に所属。厳しかったが「指導する側は楽しいだろう」と思えた。
 - ⑤ 楽しめばいいと思う。高校生のうちにできることをしよう!

内野 和樹先生(数学科)



- ① 東京電機大学 理工学部 理工学科 数学コース
- ② 一年生の時に行った特進コースの勉強合宿が楽しかった。
- ③ 先生目線になった。生徒一人一人をちゃんと見るようになった。
- ④ 数学が好きで、得意だったから。教えることが楽しかった。
- ⑤ どの教科も、基本を完璧にすること。

田中 遥友先生(理科・生物)



- ① 北里大学 理学部 生物科学科
- ② 一高祭と体育大会。放課後の共同作業が楽しかった、綱引きが強かった。

- ③ 生徒が可愛いのと、先生目線になって気づくことが多かった。
- ④ 母が幼稚園の先生で、気づいたら先生になりたいと思っていた。
- ⑤ 遊ぶのも大事だが、勉強は今やっておくべき。気楽に勉強できるときにやろう。

野口 真実先生(保健体育科)



- ① 日本女子体育大学 体育学部 スポーツ健康学科 健康スポーツ学専攻
- ② 体育大会。クラスが楽しかったし、優勝できた。
- ③ 学生と先生は違う、先生になると大変。
- ④ 高校が楽しかったから、高校生で居るには先生になるしかないと思った。
- ⑤ 友達を作る、多い方が楽しい。もめないこと、大学に行っても繋がりがあがる。

昭和一高祭

昭和 テーマ決定!

五月三十日(月)から六月十一日(土)の期間で、各クラスごとに昭和一高祭のテーマ募集を行いました。募集を募ったところ、沢山のテーマ候補が集まりました。そして生徒会と特別活動部での話し合いの結果、今年度の昭和一高祭にふさわしいテーマが決まりました。

「It's Showa Time!」

初めて参加する一年生、二度目の一高祭を盛り上げようと意気込む二年生、そして、最後の一高祭となる三年生。昭和一高祭は全生徒のさまざまな思いが詰まった学校行事です。このテーマを胸に、これから生徒一丸となって昭和一高祭の準備を進めていきましょう。
今年度も内容を充実させ誰もが楽しめる昭和一高祭になるよう、生徒会ではクラス展示や有志、部活動、クラスシヤットの参加募集を行っていきます。参加希望者や興味のある方は、本館地下二階生徒会本部室までお越しください。

バンド&舞台有志 参加者募集!!

今年度も昭和一高祭でバンドや漫才、ダンスなどを行ってくれる生徒を募集します!
有志で参加して、昭和一高祭をより一層楽しく盛り上げてみませんか?

募集期間：6月22日(水)～7月2日(土) 13:00まで

※参加希望者は、本館地下2階生徒会本部室まで登録用紙を取りに来てください。

行事運営委員会

今年度の行事運営委員会の募集が始まってから、実に三ヶ月が経とうとしています。今年度は沢山の人数が集まり、行事運営委員として活動しています。現段階では人数の関係で募集は行っていませんが、生徒会に興味のある方は生徒会本部室までお越しください。
今回は、現行事運営役員を紹介します。

三島 初香 (2H)

木村 舜 (1E)

小山 天聖 (1E)

渋谷 友通 (1F)

堀井 海飛 (1F)

関口 大樹 (1F)

井上 恒大 (1G)

竹内 琴音 (1H)

萩原 幸 (1H)

堀田 葉那 (1H)

取材・編集

生徒会書記

中村 帆花
清水 萌